

蔵王山の火山活動解説資料（平成 25 年 3 月）

仙 台 管 区 気 象 台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化は認められず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・ 噴気など表面現象の状況（図 1）

遠刈田温泉（山頂の東約 15km）に設置してある遠望カメラによる観測では、噴気は認められませんでした。

・ 地震や微動の発生状況（図 2）

火山性地震および火山性微動は観測されませんでした。

・ 地殻変動の状況（図 3）

火山活動に関連する変化は認められませんでした。

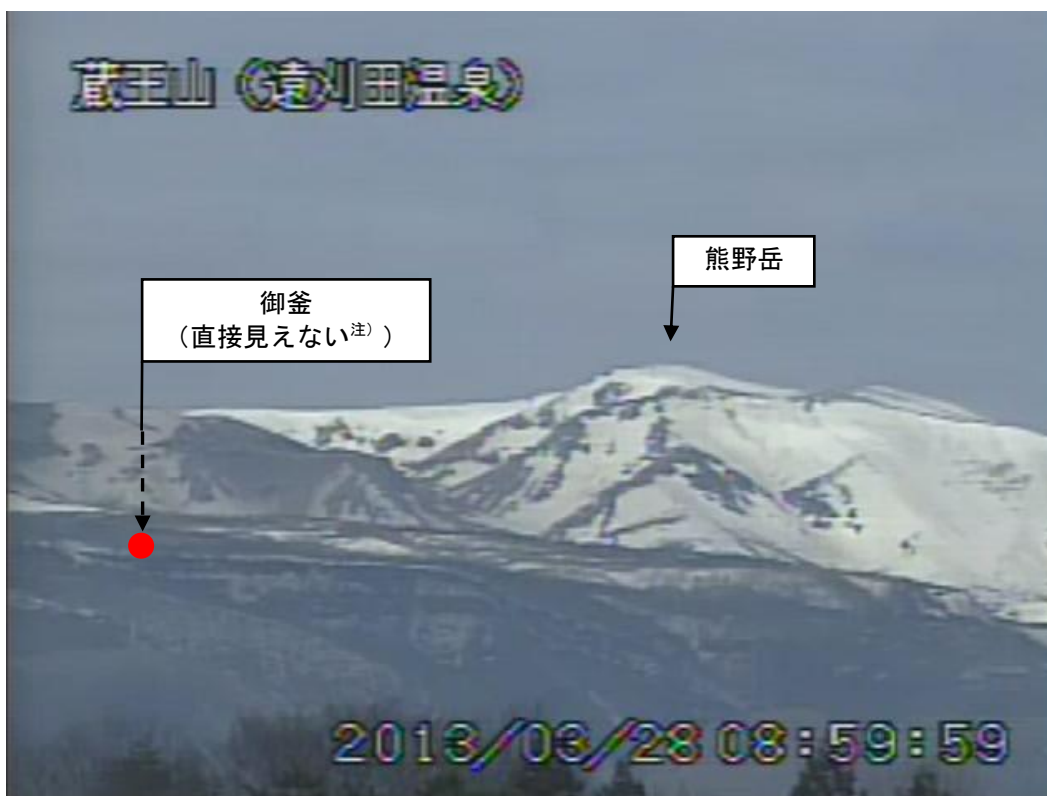


図 1 蔵王山 遠望カメラの映像（3月28日15時00分頃）

・ 遠刈田温泉（山頂の東約 15km）に設置してある遠望カメラの映像です。

注）御釜から噴気が出た場合、高さ 200m 以上のときに観測されます。

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 25 年 4 月分）は平成 25 年 5 月 10 日に発表する予定です。

※この資料は、気象庁のデータの他、国土地理院、東北大学のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 23 情使、第 467 号）。

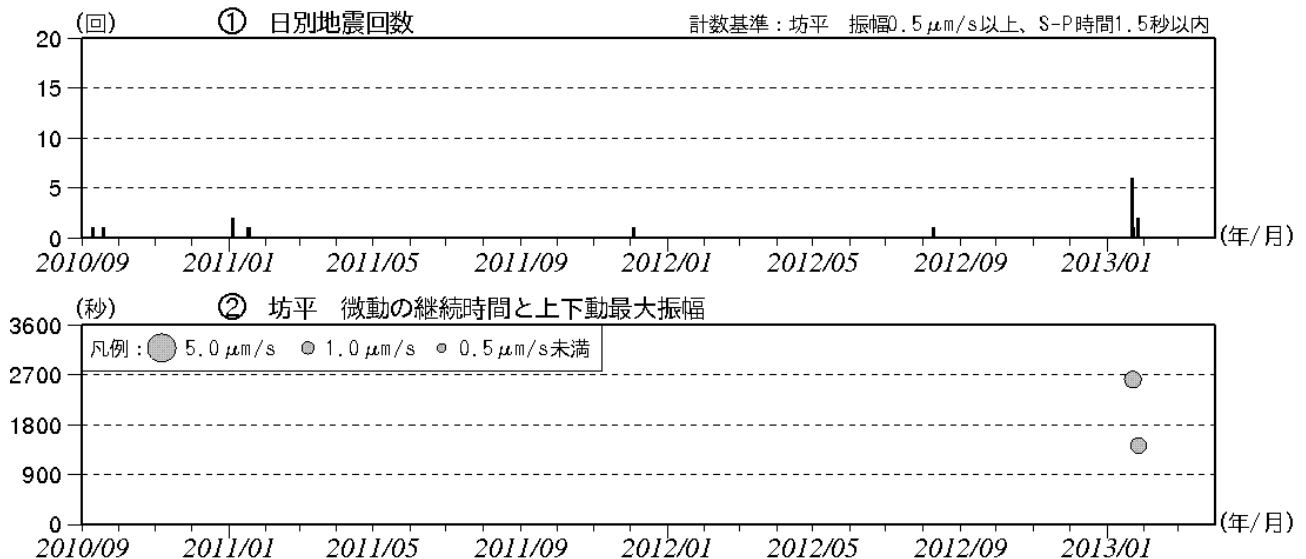


図2 蔵王山 火山活動経過図（2010年9月～2013年3月）

- ・2010年9月1日から観測を開始しました。
- ・第125回火山噴火予知連絡会で検討の結果、2013年1月22日と27日に発生した低周波地震のうち、特に連続して発生している部分を火山性微動として扱う事になりました。
- 1月22日に発生した火山性微動は、観測開始（2010年9月1日）以来、初となります。

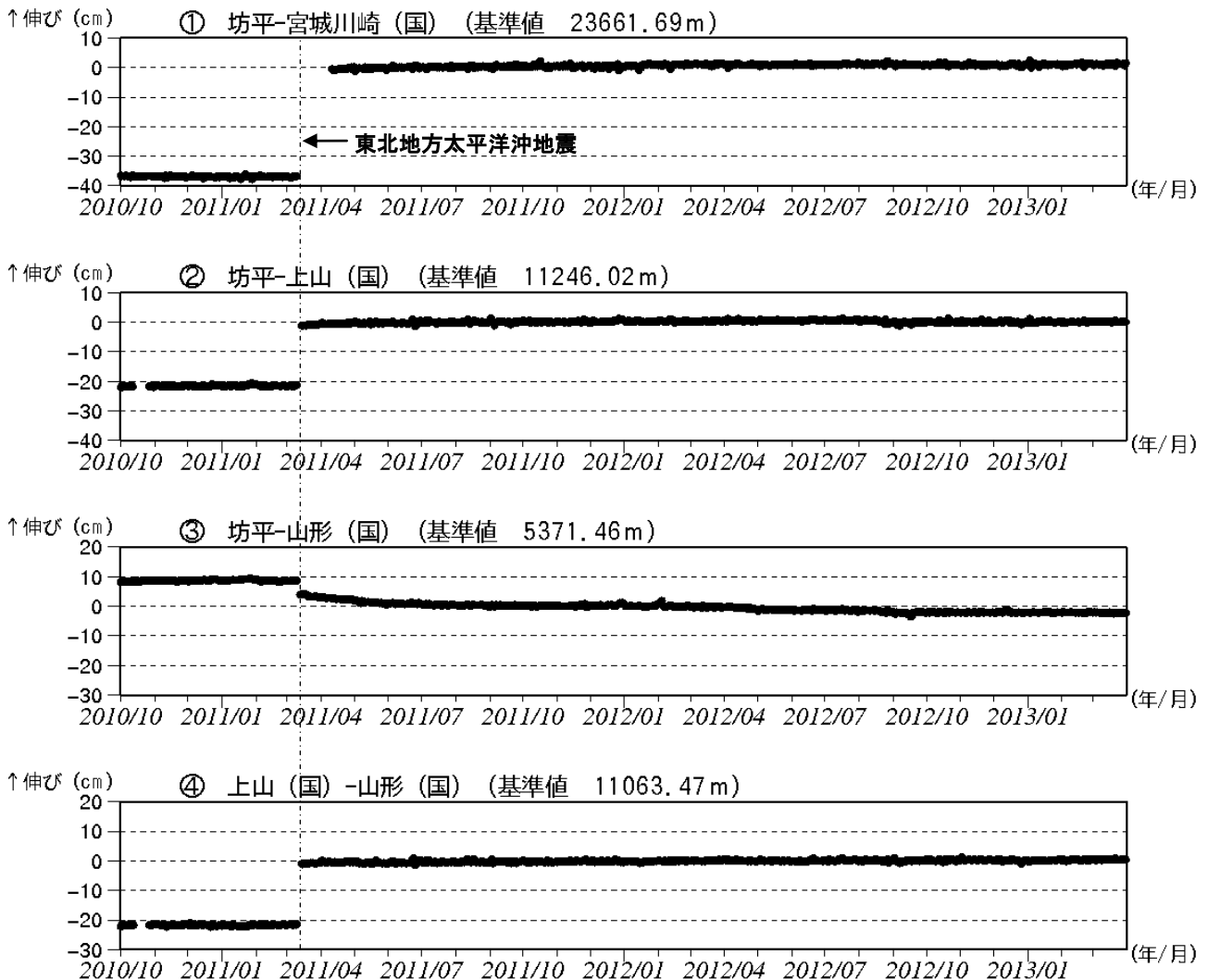


図3※ 蔵王山 GPS 基線長変化図（2010年10月～2013年3月）

- ・2011年3月11日以降の変動は、東北地方太平洋沖地震による影響であり、火山活動によるものではないと考えられます。
- ・①～④は図5のGPS基線①～④に対応しています。
- ・グラフの空白部分は欠測を表しています。

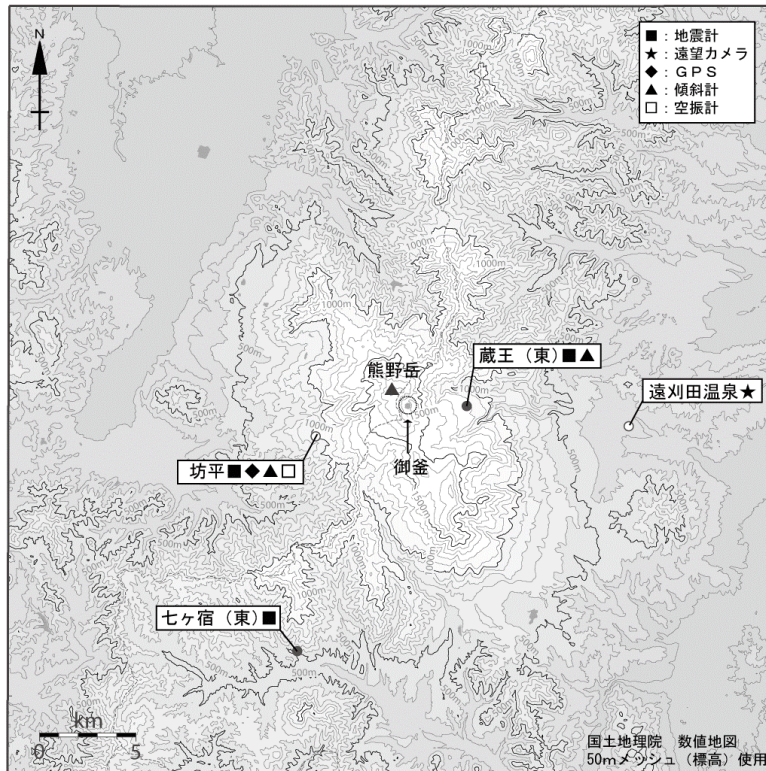


図4 蔵王山 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
（東）：東北大学

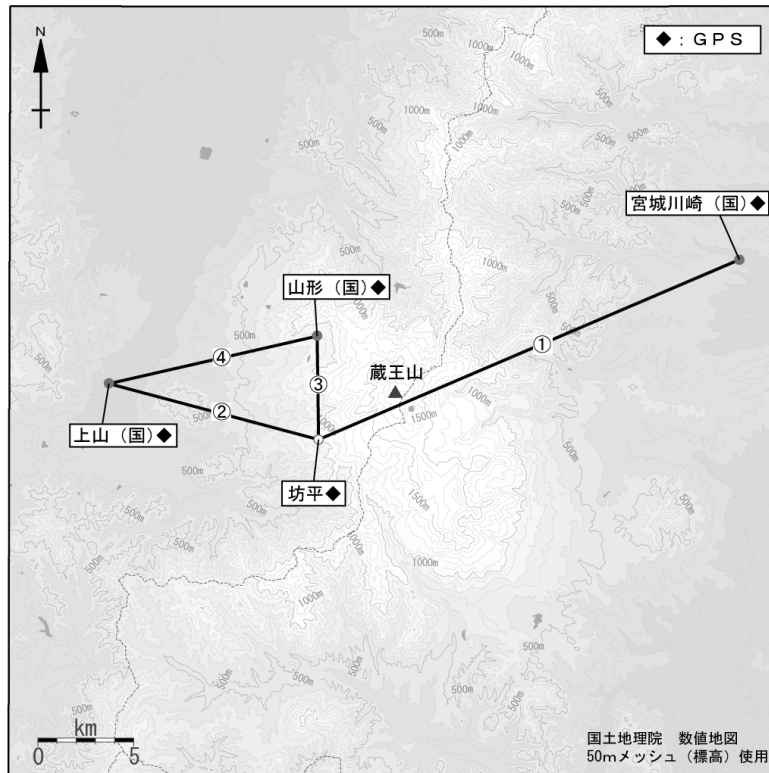


図5 蔵王山 GPS 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
（国）：国土地理院